幼児期の子どもに特たせたいもの それは本物の「意欲」 やる気になって やり遂げた数だけ 自信ができる!

衣笠幼稚園では、多様で質の高い教育環境の提供を常に追求します。 子ども達のための本物の意欲と自信を育てる体験プログラムは、子どもが目を輝かせて 取り組めるものとなり、大きく心の成長を促します。

出来るだけ早い時期から『意欲』を持っていれば、人生の可能性が拡がるこ とは明らかです。子どもに『意欲』を持たせる方法、それは、子どもが真剣 に挑み向かう体験機会を与えることです。自身の中から湧き出す意思に裏打 ちされた本物の『自信』により、かけがえのない生きる力が生まれます。

衣笠幼稚園のカリキュラムは 全てこの良質体験を得るためにあります。

国際社会人として必要な5つの領域を設定 具体的な30項目の指標をもち

自信が人生にどれほど大切かはいうまでもありません。 幼児期に人生を乗り切る意欲の核になります。

自然体験 宿泊保育

自然は子どもに四季折々の試練を与えます。

クラシックは2泊3日・アーバンは1泊2日。 大自然の環境で体験するプログラムのひとつ、 沢登りでは、水しぶきの中、岩を自分の手で掴 み、足で探りながら進みます。達成した時に、 何かを成し遂げた初めての感覚が潜在意識に 残ります。また、自分が持った釣竿に魚がかか る感覚と重さを知り、手の中で容赦なく飛び跳 ね逃げようとする魚を、必死で握りしめて生き 物の凄さを知ります。どの子どもも、ひとまわ り大きく育つ機会となります。



沢登り

国際社会人を目指して 生きる力を育て

体験によるこども自身が感じる

達成感、充実感が全てです。

-Confidence

白信

人生の核

Health

身体の健全な発達

Feeling

教育で培われる 小情

Behavior

教育によって培われる 自主行動形態



幼児期にはランチ後に絵本や遊びを 通して、自然と『R』や『L』のリス ニング能力を身につけます。聞く耳が できると自然と美しい発音ができま す。オプションレッスンやイングリッ シュプログラムもあります。

個人目標の設定のしくみ

Native English speaking teacher

イングリッシュプログラム

英語の耳を育てるには、日々の保育の

中でネイティブイングリッシュティ ーチャーから自然にシャワーを浴び

ることです。

子ども一人ひとりに応じた、その 時々の具体的な成長課題を設定し、 担任と保護者が協力してひとつずつ 確実に成長を達成していきます。

けていくことを目指します。

それぞれの子どものコミュニケーシ ョン能力について、今必要な課題を 見つけ、卒園までに確かな自信をつ

音楽祭 『01(セ゚ロワン)指導法』

自由な子どもにとって合わせる音楽 は、初めての窮屈な経験ですが、スト レスを生まない〇1(セ゚ロワン) 指導法 を通して、ひとつになる美しい演奏へ の目覚めは、子ども自身が「凄いこと が出来た!」の達成感から、生まれて 初めて見せる凛とした顔になります。

音楽祭(京都コンサートホール)

ランチビュッフェ

ちの想像力が膨らみます。

スピリチュアル リアリティ

絵本やお話から仲間が共有する体

験を持つことで、子どもの優しさ、

正義感などの人生の核になる情操

を育む時期になります。この時期は

人生に二度とない、軽んじてはなら

ない大切な時期です。夢と心を育て

る、本気のファンタジーで子どもた

5品の副食 & 食の安全

子どもたちが選んで食べるビュッフェの ルールは、取った分は残さず食べることで す。食べられる量だけを取らなければなら ないこと。自分が食べたいものと量を選ん でいくことで、子どもたちの自決力、判断 力が培われます。

また、食事のマナーやお互いを思いやる心 まで自然に体得させる場になります。

脳や体の土台がつくられる乳幼児期。健康 のことも考え、栄養はもちろん、材料や調 理方法にもこだわります。

※有害な食材は一切排除しています。

※アレルギー対応は代替え食を用意して います。



Manner

反復教育によって習慣化、

定着化していく行動姿勢

FUN DAY 時間や活動に囚われず、

自身で遊びを決める日 & プレイチーム

一日中、こども自身が自分で決めた遊びを時間に囚わ れることなく、とことん活動する日。ランチの時間も 自身で決めます。共通の遊びや活動を通して、周りの お友達への垣根がなくなり、自然と異年齢の子ども同 士、関わりあう子ども社会の中で、自然に社会的・情 動的な学びを獲得します。

また、日々はプレイチームにてプチ FUN DAY の時 間を設けています。



健康祭(天然芝生の園庭)

天然芝生の園庭 心身の成長 転んでも痛くない。 健康祭

自然を感じながらはだしで伸び伸びと駆け回ることが心身の 成長につながります。幼児期に転倒や怪我を恐れず、

「やるぞ」「頑張るぞ」と、自らチャレンジする気持ちを育み、 思いっきり走る体験は、一段早期の身体能力・挑戦心の向上が 期待出来るのです。

練習の日々、「できた!」や、勝った喜びと負けた悔しさから 挑む意欲が育ちます。技量や成果は、意欲の結果です。運動会 は子どもの意欲の成長を観て愛でて認める機会なのです!!





衣笠山

ランチルーム



Individuality

好き嫌いから生まれてくる

独自の性格、性分